

# 第74回「社会を明るくする運動」市作品コンテスト 優秀作品3部門 29名を表彰



応募総数 1,505 点

作文の部

- 作文 496 点
- ポスター 426 点
- 標語 583 点



# 射水 更生 保護

発行編集 射水保護司会  
会長 豊田 博保

TEL 0766-95-5020  
〒939-0351  
射水市戸破4200番地11  
救急薬品市民交流プラザ2F  
更生保護サポートセンター射水



毎年優秀作品の  
作品集を刊行しています



**市作品コンテスト表彰式**

令和6年11月23日救急薬品市民交流プラザふれあいホールで、射水市作品コンテスト優秀作品の表彰式を行いました。入賞者ひとりひとりに夏野元志市長より表彰状が贈られました。

このコンテストは、「社会を明るくする運動」の一環として市内の小・中学生の皆さんが犯罪や非行のない地域社会づくりのために考える機会となることを目指しています。

**開催のご案内**

令和7年 **7月26日**

13:30～(開場:12:30)  
アトラクション・講演

場所 **高周波文化ホール  
大ホール**



▲準備委員会

「富山県更生保護フェア in 射水」の開催に向けて  
令和7年7月26日に開催される「更生保護フェア in 射水」の開催に向けて、実行委員会が中心となり、当日の日程、役割分担、ユニホームやパンフレットなどをより充実した会になるよう準備を進めています。



▲ロールプレイの体験

面接の基本を学ぶ  
保護司会における S S T 自主研修

9月13日(金)、同朋大学教授吉田みゆき先生を講師に迎え、「Social Skill Training (社会生活スキルトレーニング)」研修が実施されました。S S T は対象者が「自分の気持ちを相手に伝えたい」と思ったところからスタートします。そして、その実現のためには、保護司が面接の基本として「傾聴」「ほめる」「共感」を身につけることが重要で、そのテクニックについて教えていただきました。また、グループに分かれ対象者役と保護司役になってロールプレイを体験しました。

**保護司の異動(敬称略)**

◆新任(12月20日付)  
西野 暢優

◆退任  
青木 哲静 中田 政一  
鷺本 祐大



▲自主研修

保護司としてS S Tを学ぶ意義を実感すると共に、面接について参加者同士で悩みを共有し、解決策について話し合うことができ、今後の保護司活動に大いに活用できる研修となりました。

- 令和6年度 受章者紹介**
- ◎法務大臣表彰 廣瀬 秀昭
  - ◎全国保護司連盟理事長表彰 佐賀あさ子
  - ◎富山県知事表彰(部門功労) 大濱 晴彦
  - ◎中部地方更生保護委員会委員長表彰 棚田 孝 豊田 博保
  - ◎中部地方保護司連盟会長表彰 中島 正治 安田久実代
  - ◎富山県知事表彰(家族功労) 谷口 洋子
  - ◎富山保護観察所長表彰 青雲 乗英
  - ◎富山保護観察所長感謝状 五十嵐枝折 池松 光春  
表 隆夫 河畑富美子  
林 美貴子 平野 洋子  
(家族功労) 小杉奈津子
  - ◎富山県保護司会連合会長表彰 笹本 清 杉浦 敬美  
高橋 和美 西島 剛
  - ◎射水市社会福祉協議会会長表彰 野手 正隆
  - ◎射水市市政功労者表彰(厚生部門) 島田 公志 森田ひとみ
  - ◎射水市市政功労者表彰(厚生部門) 石村むつみ 境 文夫  
林 弥生

**更生保護サポートセンター射水**

〒939-0351 射水市戸破4200番地11 救急薬品市民交流プラザ2階  
TEL:0766(95)5020 FAX:0766(95)5021

月曜日から金曜日 (9:30~15:30)

imizuhogoshikai@gmail.com ホームページURL <http://hogosi.com> ※保護司が交代で常駐しています。



# 射水市更生保護女性会だより

## 法務大臣感謝状を賜って

草野 憲恵

この度、更生保護制度75周年記念全国大会において、栄誉ある法務大臣感謝状を賜り深く感謝申し上げます。

母からのバトンタッチを受けての入会から始まり、多くの先輩方々から更生保護女性会の活動を教えて頂きながらまいりました。自分自身を成長させてくれる活動でした。思い起こすと「ひまわりの譜」ができた時に、作詞者岩口和義先生、作曲家聖川湧先生の指導をうけ五島つばきさんと歌い、感動、感涙しました。今も歌うたびに感動しています。また、養得園への給食活動、保育園への子育て支援活動等での活動を通していろいろな方々とのご縁をいただきました。このご縁で生かされ生きてきたことこそ、私の宝物と思っています。

## 読み聞かせスキルアップ 研修会を終えて

三か年計画で進めてきました「読み聞かせスキルアップ研修会」も今年度が最終年。この間、大島絵本館のご協力をいただき、実りある研修

を行うことができました。

今年度、第一回目は十月三十一日に、川原令子先生から「絵本の魅力・楽しいお話会」と題して、お話会の持ち方をより実践に近い形でお話していただきました。先生の優しい語り掛け、巧みな技術、豊富な絵本の紹介など、絵本の魅力に引き込まれ、とても楽しい時間を過ごしました。



第二回目は、十一月二十八日に、大島絵本館の土田陽一副館長から「レッツ・トライ！読み聞かせを楽しもう」と、三年間の総括をしていただき、その後グループに分かれて一人一人が紹介したい絵本を読み聞かせしました。上手下手は関係なく心のこもったお話は、聞いている人の心を温かく包んでくれました。改めて、多種多様な絵本があること、その奥深さに気付かされました。その後、グループで自主的に情報交換が行われ、それぞれの地域の取り組みを話したり、悩みを共有したりして、経験者も未経験者も有意義な時間を過ごしました。

三年間を通して、毎回五十人近い方

に参加いただき盛会の内に終えることができましたことに感謝申し上げます。

この経験を生かして、地域活動や家庭で温かいコミュニケーションが広がることを期待しています。

## 養得園給食活動

十一月十日、給食担当は新湊B地区（作道・片口・堀岡・海老江・本江・七美）でした。

メンバーの食改会員中心に献立作成会で①射水の食材②家庭の味③食欲をそそる色合い：決定して料理分担しました。当日は炊飯器のスイッチを入れるところから、すり身入り味噌汁・鳥の唐揚げ、ポテトサラダ生野菜添え・ふろふき大根・



きんぴらごぼう・カニかま胡瓜長いも酢のもの・柿とつるむらさき酢のものを盛り付け「おいしそうにできたね」と自画自賛しほっと一息。園生代表のお礼の言葉、職員のだんなご挨拶に恐縮し、この小さな活動が再犯防止の一助となり、社会復帰への励みとなればと願いながらの帰宅となりました。初めて参加された方から「地区

活動では得られない更女活動の理解になった。皆にも参加を進めるのはどうだろう」と提案されました。また、六地区活動の情報交換もできて有意義な時間となりました。



▲新湊B地区の皆さん

受賞おめでとございます

法務大臣感謝状

草野 憲恵

中部地方更生保護委員会委員長  
感謝状

川除美恵子



手延べそうめん  
販売収益の  
報告

売上収益金  
59,250円



# 令和6年度

# 活動記録から



▲発表者の皆さん



▲法務省「保護司になるには」

## 保護司ってどんなことをしているの？

- **保護観察**  
犯罪や非行をした人の立ち直りを助けます。
- **環境調整**  
刑務所や少年院に収容されている人が、釈放後にスムーズに社会復帰ができるよう受け入れ態勢を整えます。
- **犯罪予防活動**  
犯罪や非行を未然に防ぐために地域社会に働きかけ、理解や協力を求めます。

保護司は、専門家である**保護観察官**と協力し、犯罪や非行をした人たちの相談に乗り生活のサポートをしたり、地域で犯罪や非行を未然に防ぐための活動を行っています。



「射水更生保護」は射水保護司会の広報誌です。  
バックナンバーは  
<http://hogosi.com>